



御忌・追悼 会営まれる

御忌の法要が三月九日九時半よりいかるぎ館において営まれました。

好天に恵まれて多数の地区民が参加、西慶寺、常称寺、南桂寺各住職さんとともに一同で正信偈をお唱えしました。

午後は今年お亡くなりになった永森文夫様(仁愛院釋文夫)、林孝進様(釋達空)の在りし日の遺徳をしのぶ追悼の法会が催されました。今年の当番は正覚常会でした。

平成26年度 光寿会新入会員

光寿会は今年度新たに6名の新会員を迎えました。これで会員総数は昨年度より1人増の187人となりました。

坂東	弘子	坂東	開田	道子	西川原
八田	一郎	正覚	八田	眞三	正覚
林	秀和	公文名	林	紀子	公文名

延喜式内林神社春季祭礼・鎮火祭

三月十六日、肌寒い風の吹く生憎の天候でしたが、氏子三十人余りが参集して齋行されました。当日、宮委員の方々には朝から境内を浄めるなどの奉仕をされました。

伊勢神宮式年遷宮奉賛の寄付が

全国で富山県が第一位、その中でも砺波市がトップだったとのお話があり、この地域が崇仏の心とともに、敬神の念においてもまた極めて篤いことが伺われたいへん誇らしく思いました。

縁世亭だより

「安全をDの掛あぶ劇はのるに、の劇詐で、寸今月りえまさん寸金のバのを一回考えたい還たドのテ」と化したら三門とたしたとす起才が亭まにりな席にシを見後、あ実ナ見た金内警台まトリとで見付県でだんかこうを還。番が、イっるよVD二でたり本が、ボしえさ合いまりとつけたはさきたりやっつでさだとがす。



午後は無量寿経30巻の全巻を書き続けてきた無量寿経4巻を終わりました。次回は4月17日(木) お花見昼食会です。詳細は別紙参照。第三水曜日ではありませんのでご注意ください。

平成二十五年度物故会員 (享年は教元年)

林 正之梯	善導	平成二十五年八月二十五日	八十八歳
永森 文夫梯	公文名	平成二十五年十月七日	八十八歳
林 孝道梯	善導	平成二十五年十二月七日	八十三歳
八田十三子梯	公文名	平成二十六年一月三十日	九十二歳
林 ゆき梯	善導	平成二十六年二月二十一日	九十六歳

改めて心よりお悔やみ申し上げます

四月十七日(木曜日)

お花見昼食会

やまぶき荘 会費千五百円
花見昼食・入浴・団らん

日程など詳細は申込み用紙付きチラシをご覧ください



四月十日(木) 午後一時三十分

記念講演 講師 砺波市議会議員 村岡 修一氏
一般高齢者学級開講式
「高齢化社会を迎える中で住み暮らせる地域作りについて」
胃二日(水)から毎週水・土曜日の午後一時半よりいかるぎ館にて
老化とボケの予防、ルールはかんたん、楽しさまんたん。初心者歓迎 みんなで気軽に楽しみましょう。



いかるぎ

強度の聴覚障害を抱えながら被災地のためにと素晴らしい交響曲を作り、ベートーベンの再来かと言われた佐村河内守氏が、実はとんでもない食わせ物だったという出来事はショックでした。

それにもまして世紀の大発見と世界中の注目を浴びた万能細胞の小保方晴子さんの論文の杜撰さが問題化、その信憑性に疑惑の声が上がり始めたのはさらに大きなショックでした。

論文が世界で最も権威のある科学誌ネイチャーに掲載されたことや、ハーバード大学の著名な教授が論文の共著者に名を連ねていることなどから、当初誰一人疑う者もなく、割烹着の若い女性科学者は一躍世界の人になった観がありました。

今のところ彼女の研究が全否定されたわけではないようですが、余りにもセンセーショナルなデビューだっただけに、この先どうなるのか気になります。そして何よりも彼女の所属する理研が、我が国の最先端を行く研究機関であるだけに、このことが日本の科学研究全体に対する人びとの尊敬と信頼を失うことが危惧されます。